

宮崎市は、あなたにとって住みやすいところですか？

外国人の方25人に、 宮崎市での生活について答えてもらいました！ アンケートの答え（一部抜粋）

「宮崎市は外国人の方にとって住み心地の良いところなのか。もしそうでないとしたら、もっと住みやすい場にするために宮崎市国際交流協会ができることは何なのか。」この答えに繋がるヒントを探すために、当協会と直接繋がりのある方とそのご友人25名に、宮崎市での生活についてのアンケートにご協力いただきました。ここでは、その一部を抜粋してご紹介させていただきます。

回答者について



回答者の出身国：シンガポール、ドイツ、フィリピン、南アフリカ、ルワンダ、オーストラリア、中国、イタリア、バングラデシュ、アメリカ、ベトナム、ロシア、インド、ミャンマー、インドネシア、スリランカ、ネパール（順不同）

宮崎に来た理由：就学、研究、仕事、宮崎の魅力、配偶者が宮崎出身、神様の導き

日本滞在歴：

1年未満・・・1名

1年以上 3年未満・・・4名

3年以上 10年未満・・・11名

10年以上 20年未満・・・5名

20年以上 30年未満・・・2名

30年以上 40年未満・・・2名



Q1. 宮崎に来て良かったと思う事は？

【環境が良い】美しい景色、気候、環境が良い、空気がきれい、交通手段が便利

【人が良い】宮崎の人はフレンドリー、優しい、日本人も外国人も良い、マナーが良い

【その他】食べ物が美味しい、野菜が新鮮、子育てがしやすい、外国人にとって住みやすい

Q2. 宮崎でお気に入りの場所は？

海、ビーチ（木崎浜、赤江浜）、青島、川、公園、椿山公園、市民の森、フローランテ宮崎
鶴戸神宮、宮崎神宮、イオンモール、家族のような親しみを感じられる駅のうどん店
（市外では、綾のつり橋、生駒高原、高千穂など）



Q3. 宮崎で今後してみたいことは？

- ・いちご狩り、宮崎牛やチキン南蛮の作り方を学びたい ・宮崎の観光
- ・ブレイクファースト・レストランの開業 ・山の散策
- ・ニューカマーの外国人のために何かしたい。また、自国の文化を宮崎の人に紹介したい
- ・外国人の家族やその子供たちにとって住みやすい環境づくりに長期的に取り組むみたい
（例えばハラール・フードのシステム作りや、祈りの場（モスク）の確保など）
- ・マスコットキャラクターになって日越交流会で踊ったり、歌ったりしてみたい
- ・宮崎の美味しい海産物がいっぱい売っている市場に行ってみたい
- ・宮崎の伝統工芸品を学ぶ ・留学生としての生活を続ける ・友人を作りたい。人助けをしたい
- ・日本のお弁当の作り方を習いたい ・温泉にもっと行きたい
- ・コルクコースターに絵を刻印する体験や陶器を作る体験をしてみたい ・宮崎のPRに貢献したい



Q4. 宮崎市での生活で困っていること、また、過去に困ったことがあることは何ですか。

- 【日本語について】日本語が分からない 9人 日本語を教えてくれるところが分からない 7人
【ゴミの分別について】分別方法が分からない 3人 分別について誰に聞けばいいのかわからない 4人
【生活情報】バスの乗り方が分からない 5人 バスの割引券について知らない 3人
休日に行ける場所が分からない 10人
【行政サービスについて】行政機関からの手紙の内容が理解できない 11人
困った時にどこに相談したらいいのかわからない 5人
行政サービスについてもっと知りたいけれど、どうしたらいいのかわからない 10人
【食べ物】日本の食べ物が合わない 1人 自国の食べ物が手に入らない 9人
【病院】言葉が分からないので一人で病院に行けない 7人
どの病院（科）に行ったらいいのかわからない 11人 医師の説明が理解できない 7人
【知り合い・友人】日本人の知り合い・友人が少ない 11人 外国人の知り合い・友人が少ない 7人
【災害時の不安】どこに避難したらいいのかわからない 8人 どこで情報を得るのかわからない 7人
【その他（自由回答）】

- ・母国から遠すぎること ・壊れたイスや家電製品などの大きなゴミを捨てるのが難しい
- ・休日当番医や救急相談をどこにすればいいのかわからない
- ・来日して間もない時、伝道する人達に誘われた。断りにくかったので一度行ったらずっと誘いに来られて怖かった。
- ・人と人とのコミュニケーションが足りないと感じる
- ・日本では、外国人の名前を書く順番が曖昧で分かりづらい
- ・和暦と西暦を混ぜて使うけれど、日本人にとっても外国人にとっても分かりづらいと思う
- ・あえて言えば、自分が日本語の練習をしたい時に、周りの人は英語を聞いたかったので英語で話しかけられたこと



Q5. あなた、またはあなたの知り合い・家族で、外国人として困ったことを具体的に教えてください。

【交通・運転に関して】

- ・一方通行か交差通行なのかわかりづらい。
- ・歩行者が横断歩道で待っていても、車が速度を落としたり、止まったりしてくれない。
- ・移動手段が不便で、買い物をするのに自転車で1時間半かかっている。
- ・宮崎運転免許センターで違反者講習時、日本語（多分宮崎弁を混ぜて）書いてあった質問がよく分からなかった。しかし、教官は点数が低いことに対して大きな声で怒鳴っていた。翻訳も、通訳してくれる人もいなくて、差別を感じた。
- ・バイクや車の運転免許をとる時が大変

【病院】

- ・病気の時に日本語を話せないという理由で病院から受診を拒否された。英語を話す人を受け入れてくれる病院がどこなのかわからなかったので困った。
- ・子どもが病気の時に、それを幼稚園の先生たちに伝えるのが難しい。また、医師との会話も難しい。

【家を借りる時】

- ・不動産の手続き（保証人が必要とか）
- ・住む場所を借りるのが大変なこと。きちんと支払えるということを証明しても、日本の会社に勤務していないという理由だけで借りることができなかった。

【子育て】

- ・子どもの学校にハラルのお弁当を準備すること。学校ではハラル食が準備できないので、自分たちで学校の給食に合わせて用意している。（例：お肉の日にはお肉、魚の日には魚など）
- ・昔、子どもたちが小さかったころ、自分たちだけが外国人だったので、幼稚園で他の子たちと違う扱いを受けていたこと。

【その他】

- ・（宮崎に限った問題ではないが）日本人女性と離婚した外国人男性が、離婚後に自分の子供たちに会えないという問題に直面している。
- ・日本人の上から目線！また、公共の場や、スーパーなどで、日本人の人は、外国人（特にアジア人）の人と距離をとろうとしたり、後ろに並んだりするのを避ける傾向があると思う。
- ・公共機関から文書や案内が日本語で送られてきても、理解することが難しい



Q6. 宮崎が、外国人にとってより住みやすいところになるためのアドバイスをください！

- ・バスに乗った時に、高千穂通り近辺だけ英語の案内が流れる。もっと英語で案内を流してほしい。
- ・バスの運行スケジュールを分かりやすくしてほしい。
- ・看板をバイリンガルにしてほしい。（特に宮崎空港と宮崎駅に）
- ・外国人にも選挙権をください。
- ・国際交流活動・イベントを開催してほしい。
- ・宮崎に住む外国人への雇用機会を増やしてほしい。
- ・学校や病院など、多言語の情報があつたらいいと思う。
- ・市内の病院で、問診票の英語版を用意してほしい。
- ・市役所に、英語が話せる通訳者が常駐してほしい。
- ・市役所からの文書に英語訳を入れてほしい。
- ・宮崎市に転入してきた外国人を対象に、市役所で、外国人を受け入れてくれる市内の病院のリスト、ゴミの分別方法、ドン・キホーテのような外国の食べ物が購入できるお店のリスト、そして観光地の案内が入っている転入キットのようなものを配布してほしい。
- ・公共機関では中国語・韓国語・英語でのみ情報発信をしている。ベトナム語も入れてほしい。
- ・アジアの文化やスポーツを取り入れたり、モスクを作してほしい。また、ハラール認証を受けた屠殺場を市内に作り、宮崎でもハラール食が簡単に手にはいるようになると良い。
- ・宮崎は良いところですが、もっと英語を話してくれる人がいたら良いなと思います。
- ・本当に私達が日本で受け入れられていると感じたり、外国人と日本人の溝を埋めたりするには、外国人を対象とする講座やイベントよりも、日本人を対象とした啓発プログラムやイベントが必要だと思う。
- ・宮崎市国際交流協会は、日本人と外国人がふれあう機会の場を用意したり、本当に色々していると思う。おかげさまで、どちらの側においても、受け入れられているという気持ちになることができます。



アンケートにご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。